

他都道府県から沖縄県立久米島高等学校の受検をお考えの方へ
志願者が県外の中学校出身者で、保護者が志願者と共に沖縄県内に居住しない場合は、久米島町内に身元引受人が必要です。
久米島町では身元引受人をご紹介し、久米島高校への沖縄県外からの受検をサポートします。

※ 身元引受人の確約要件（沖縄県教育委員会「県外からの入学志願のための許可願に関する身元引受書（誓約書）」より

- (1) 志願者の入学後は、学校に対して保護者とともに志願者に関する一切の責任を負います。
- (2) 志願者の入学後は、志願者を同居させることとし、すべての生活指導等に責任を持ちます。志願者が学校の寮に入寮した場合についても同様の責任を持ちます。
- (3) 校長が必要とする場合においては、保護者のかわりに志願者に対する相談指導に応じます。また、三者面談、PTA総会等の学校行事への参加についても応じます。
- (4) その他校長が必要と認めることについて、保護者のかわりに応じます。

久米島町が中心となる手続きについて

1. 平成 31 年度身元引受人の紹介にともなう受入枠募集人数 10 名程度
2. 対象とする生徒
 - ・ 基本的な生活習慣が身につく、親元を離れて自律した生活ができる生徒
 - ・ 学業や部活、生徒会活動などに全力で取り組む意欲的な生徒
 - ・ 地域活動や社会貢献活動に関心があったり、自分の興味ややりたいことに自分からチャレンジしたりする生徒
3. 受入体制
町営寮（詳細は「9. 町営寮について」をご参照ください）
4. 受入枠選考方法
久米島町の選考委員会が、下記の提出書類ならびに面接によって審査、選考を行います。
 - ① 出席状況確認書（久米島町所定の様式）
 - ② 志願理由書（市販の 400 字詰め原稿用紙 2 枚以内）
 - ③ 自己紹介シート（久米島町所定の様式。身元保証人とのマッチングにも利用します）
 - ④ 面接
 - ※ 面接は、原則 12 月 1 日（土）・8 日（土）に久米島町役場仲里庁舎にて行います。
ご都合が合わない場合は、別途ご相談ください。

注 1： 沖縄県内の中学校出身者の場合も、寮に入るためには久米島町内に身元引受人が必要となるため、選考を受けていただく必要があります。

注 2： 久米島町内の知人が身元引受人になってくださる場合も、寮に入るためには選考を受けていただく必要があります。

5. 応募手続き等

【書類請求】

下記連絡先へ、応募書類をご請求ください。上記①③の様式等、必要書類を送付いたします。
なお、送付にかかる時間を考慮してお早めにお問い合わせください。

<久米島町企画財政課 久米島高校魅力化事業担当>

電話：098-985-7122 Eメール：miryokuka@town.kumejima.lg.jp

※ ご連絡いただく際は、お名前と書類郵送先住所、またはメールアドレスをお知らせ下さい。

※ 休日は対応できない場合があります。

【書類提出】

必要書類を準備の上、11月22日(木) <当日消印有効>までに指定の送付先までご提出ください。

6. 2次募集出願時の対応について

久米島高校を不合格になった場合、2次募集で沖縄本島内の高校を受検する際は、沖縄本島内に居住する身元引受人が必要です。身元引受人は、志願者を同居させる事が前提であり、身元引受人がいない場合は2次募集の受検はできません。(県が定める実施要項の規定より)

その際的身元引受人は各自で探さなければいけません。

7. 入学後に必要となる費用（高校にかかる費用を除く）

入寮費（初回入寮時のみ） 10,000 円
施設使用料および食費 月額 42,000 円

8. 選考スケジュール

11月22日(金) (当日消印有効)	応募書類受付締め切り (提出書類：上記4.の①②③)	志願者の方はこの期間に、提出書類を久米島町企画財政課まで必ず <u>書留郵便</u> にて郵送ください。
11月30日(金) ～12月10日(月)	選考期間（上記4.の④実施）	提出いただいた書類及び面接により、選考委員会が選考及び身元引受人とのマッチングを行います。
12月17日(月) から随時	選考結果およびマッチング結果の通知	応募いただいたすべての方に対し選考結果、また選考を通過した方にはあわせて身元引受人とのマッチング結果をご連絡いたします。
	身元引受人の身元引受書（誓約書）、住民票等の送付	選考通過者の方へ左記書類を郵送します。

9. 町営寮について

久米島町が既存の建物を改修し平成28年度にオープンした、島外・県外出身生徒専用の町営寮です。

- ① 施設名称 交流学習センター「じんぶん館」
- ② 所在地 久米島町字仲泊1134番地（久米島高校から徒歩約20分）
- ③ 施設・設備 鉄骨造4階建
 - <1階> 食堂、厨房、管理人室、町営塾「久米島学習センター」
 - <2階> 男子寮（寮室（4名1室）、学習室、交流スペース、トイレ、シャワー室、洗面・洗濯室、ゲストルーム

<3階> 女子寮（寮室（4名1室）、学習室、交流スペース、トイレ、シャワー室、洗面・洗濯室、保健室、ゲストルーム

※ 食堂、寮室、交流スペース、学習室はクーラー付き

※ 寮室はベッド、学習机、収納付き

※ 男子寮と女子寮は階段が別になっており、お互いのフロアの行き来はできません。

<4階> ハウスマスター居住スペース

④ 閉寮期間 夏季休暇中の高校の夏季講習がない期間、および年末年始
閉寮期間は親元へ帰省するものとする。

⑤ その他 町営寮にはハウスマスターが常駐します。
風邪やインフルエンザ等の疾病にかかった場合は、寮内の保健室・ゲストルームを療養室にあて、症状が重い場合には身元引受人の家庭で看護します。

沖縄県教育委員会が県立高等学校入学者選抜実施要項において定める、 県外から沖縄県立高等学校を受検する際の一般的な手続きについて

沖縄県の公立高等学校を志願する者が県外の中学校出身者で保護者が県外に居住している場合は、次の手続きによる。

- (ア) 保護者が志願者と共に沖縄県内に居住するときは、県外からの入学志願のための許可願（第4号様式）を募集年度の1月25日までに県教育長に提出し、許可を受けなければならない。
- (イ) 保護者が志願者と共に沖縄県内に居住しないときは、前記（ア）の許可願と共に県外からの入学志願のための許可願に関する身元引受書（誓約書）及び身元引受人の住民票を提出しなければならない。
- (ウ) 前記（ア）の許可願、入学志願書（第1号様式）、調査書（第2号様式）及び志願先高等学校長が必要と認める書類に入学考査料を添えて志願先高等学校長に提出しなければならない。

【補足】

- ① 沖縄県では、県外からの志願者は3月に行われる一般入試（学力検査有り）のみ受検が可能です。
- ② 沖縄県立高等学校の入試を受ける場合は、他都道府県立学校の入試は受検できません。「県外からの入学志願のための許可願」（第4号様式）が出身都道府県の公立高等学校を受検しない旨の証明書を兼ねています。（私立学校はこの限りではありません。）
- ③ 県外からの出願手続きについては、沖縄県教育委員会のホームページも必ずご確認ください。（<http://www.pref.okinawa.jp/edu/kenritsu/nyushi/ko/nyushi.html>）

志願者のスケジュール

1月25日（金）まで	沖縄県教育委員会への「県外からの入学志願のための許可願」等の提出	沖縄県教育委員会ホームページの「県立高等学校入試関連情報」をよくお読みの上、必要書類一式を沖縄県教育委員会へご提出ください。
2月6日（水）、 7日（木）	一般入試受付 7日（木）16:00 必着	ご出身中学校から沖縄県立久米島高等学校へ出願手続を行います。
3月6日（水）、 7日（木）	一般入試	沖縄県立久米島高等学校にて、一般入試を受検していただきます。
3月13日（水）	合格発表	午前9時に沖縄県立久米島高等学校で掲示するとともに同校のホームページでも結果を発表します（午前10時）。また、出身中学校長へ通知します。

※ 合格者へは、久米島高等学校から入学に必要な手続き等に関する書類を郵送します。また4月以降（入学式前）に久米島高等学校にて合格者オリエンテーションを行います。

【参考】

1. 久米島高等学校募集要項については、沖縄県立久米島高等学校へお問い合わせ下さい。(久米島高等学校 HP でも確認できます。)

電話：098-985-2233 Eメール：school@kumejima-h.open.ed.jp

ホームページ：http://www.kumejima-h.open.ed.jp/

2. 2次募集出願の対応について

久米島高校を不合格になった場合、2次募集で沖縄本島内の高校を受検する際は、沖縄本島内に居住する身元引受人が必要です。身元引受人は、志願者を同居させる事が前提であり、身元引受人がいない場合は2次募集の出願はできません。

【沖縄県内の高等学校を受検する場合】

- ・ 各高等学校の募集定員に満たない学科・コースにおいて、第2次募集に出願することができます。
- ・ 出願期間
平成29年3月14日(木) 9:00~17:00
3月15日(金) 9:00~16:00
※ 郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、志願先高等学校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではありません。
- ・ 出願手続
志願者は、当該年度に第2次募集を実施する高等学校の1校・1学科・1コースに出願することができます。この場合、同一校における他の学科・コースに第2志望を出願することができます。ただし、当該年度の学力検査を受検した高等学校の同一学科・コースに出願することはできません。第2志望もこれに準じます。
書類等につきましては、志願先高等学校の募集要項を確認して下さい。

【県外高等学校を受検する場合】

- ・ 他都道府県立学校の受検については、都道府県を越えての公立高等学校併願不可の観点から、受検が認められない可能性が高い事に留意してください。
久米島高校へ出願する前に、必ず当該都道府県教育委員会に相談するようにして下さい。

3. 入学後に必要となる費用

① 沖縄県へ納める費用

入学金 5,650円 (納入手続の方法は合格者へ資料を配付します)

② 沖縄県立久米島高等学校への校納金

園芸科(男女別)、普通科で校納金の金額が異なります。

<年額> 園芸科：約5万円、普通科：約4万円

※ ただし、上記の金額は平成30年度入学生を参考としているため、平成31年度入学生は異なることもあります。

③ その他費用

制服代、教科書代、部活や選択授業にかかる費用、交通費など